

平成 28 年 8 月 10 日

各 位

不動産投資信託証券発行者  
ケネディクス商業リート投資法人  
代表者名 執行役員 浅野 晃弘  
(コード番号 3453)

資産運用会社  
ケネディクス不動産投資顧問株式会社  
代表者名 代表取締役社長 本間 良輔  
問合せ先  
商業リート本部 企画部長 野畑 光一郎  
TEL:03-5623-3868

### 日本商業開発株式会社とのサポート契約変更契約の締結に関するお知らせ

ケネディクス商業リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）及びケネディクス不動産投資顧問株式会社（以下「本資産運用会社」といいます。）は、本日付で、日本商業開発株式会社（以下「日本商業開発」といいます。）との間で締結している平成26年11月17日付サポート契約（以下「本サポート契約」といいます。）におけるサポート業務を一部変更するため、本サポート契約の変更契約（以下「本サポート契約変更契約」といいます。）を締結することを決定しましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 本サポート契約変更契約の締結の理由

本投資法人及び本資産運用会社のサポート会社の1社である日本商業開発から、同社の今後の業務展開に鑑み、本サポート契約に基づき本投資法人に提供するサポート業務を変更したいとの申出があり、協議の結果、サポート業務の一部を変更するため、本サポート契約変更契約を締結することになりました。

##### 2. サポート業務の変更内容

本サポート契約変更契約によるサポート業務の変更内容は以下のとおりです。

- 優先的底地物件情報の提供及び優先交渉権の付与に関し、本投資法人及び本資産運用会社の定める投資方針に合致する底地物件<sup>(注)</sup>の売却検討先が日本商業開発の100%子会社である地主アセットマネジメント株式会社が設立予定の新投資法人又は同投資法人が一定期間後に取得することを前提として、同投資法人のためにブリッジ機能を提供する者（ブリッジファンド等を含みます。）（以下、併せて「他ファンド」といいます。）である場合には、他ファンドが当該底地物件を取得しないことを決定した場合等他ファンドが当該底地物件を取得する見込がないと日本商業開発が判断した場合に、日本商業開発は、本投資法人及び本資産運用会社に対し、当該底地物件に関する情報提供をすれば足りることになります。

(注) 日本商業開発が展開する土地のみに投資を行い、テナントとの事業用定期借地権設定契約に基づき、長期に安定したキャッシュ・フロー（借地料）を受け取るビジネスモデルにより供給される底地物件をいいます。以下同じです。

- 下記の業務の取りやめ

プロパティマネジメント（PM）業務の提供

なお、日本商業開発がPM会社である本資産運用会社との間でサブPM契約を締結し、PM

業務を提供している底地物件（5物件）については、平成28年10月末日をもって当該サブPM契約を解約し、平成28年11月以降はPM会社である本資産運用会社が単独でPM業務を提供する予定です。

関連商標の無償提供（ただし、既に作成又は開示した開示資料等における登録商標の利用については無償。）

### 3. 今後の見通し

本サポート契約変更契約の締結による業績への影響は軽微であり、平成28年5月19日付「平成28年3月期 決算短信（REIT）」に記載の平成28年9月期（平成28年4月1日～平成28年9月30日）及び平成29年3月期（平成28年10月1日～平成29年3月31日）における運用状況の見通しに変更はありません。

以上

#### <添付資料>

【ご参考】ケネディクス・グループ及びサポート会社によるサポート体制

\* 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

\* 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.krr-reit.com/>

# 【ご参考】ケネディクス・グループ及びサポート会社によるサポート体制

- 2016年8月10日以降のスポンサー及びサポート会社の体制は下記の通りです。
- 詳細は、2016年8月10日付プレスリリース「伊藤忠商事株式会社とのサポート契約締結に関するお知らせ」及び「日本商業開発株式会社とのサポート契約変更契約の締結に関するお知らせ」をご参照ください。

サポートの内容		スポンサー	サポート会社			
		 KENEDIX ケネディクス株式会社	 三井住友ファイナンス&リース 三井住友 ファイナンス&リース株式会社	 日本商業開発株式会社 Nippon Commercial Development Co., Ltd. 日本商業開発株式会社	 p&d consulting 株式会社 ピーアンドディー コンサルティング	 伊藤忠商事株式会社 伊藤忠商事株式会社
外部 サポート 成長	パイプライン・サポート	●	●	●	●	●(注)
	ウェアハウジング機能の提供	●	●			
内部 サポート 成長	リーシング業務の提供	●		●	●	●
	PM業務の提供	●			●	●
	環境配慮技術・ノウハウの提供	●				
	運営状況評価業務及び 運営に関する助言業務の提供				●	
その他 サポート	人的支援の提供	●	●			
	商標の無償使用許諾	●				

注：伊藤忠商事株式会社及びケネディクス株式会社が共同で開発する商業施設開発型ファンドが保有する一定の不動産等について、同開発型ファンドから優先的に情報が提供されます。